

## 2018年度 活動報告

### 1. 展覧会事業

#### 1-1 企画展示

##### ①「AIZU MUSEUM 創立20周年記念・藪野健展—記憶の扉を開けて」

会 期：2018年6月28日(木)～8月5日(日) [全34日間]

概 要：早稲田大学名誉教授で、洋画家の藪野健（日本藝術院会員、二紀会副理事長、早稲田大学荣誉フェロー・芸術功労者）の「藪野ブルー」と評される油彩や早稲田大学のキャンパスを描いたデッサンなどを中心に展示した。

主 催：早稲田大学會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学會津八一記念博物館助手 柏崎諒

会 場：企画展示室、常設展示室 特集展示スペース

入場者数：企画展示室 5,963名（1日平均 約175.4名）

常設展示室 5,130名（1日平均 約150.8名）

合計入場者数：11,093名

（1日平均 約326.3名）

出品作品：49点



印刷物：(1) ポスター (A2)

(2) チラシ (DM)

図 録：〈仕様〉 A4判、84頁

#### <コンテンツ>

ごあいさつ

エッセー

『眼ざしを注ぐ』 藪野健

過去と未来を往還する視点 井上明久

佇めば全てが現れ——藪野健の芸術と思想を巡る随想

塚原史（早稲田大学會津八一記念博物館館長）

図版

記憶の扉を開けて

企画展示室

小野梓記念講堂、その他のキャンパス内

早稲田風景今昔

常設展示室

鼎談 「佇めばすべてが現れ——藪野健の思想と芸術」 藪野健＋井上明久＋塚原史

参考資料

展覧会歴

作品リスト

藪野健略歴

企画：塚原史

編集：柏崎諒

協力：府中市美術館、今井康博、大橋一章、鎌田亨、志賀秀孝、淵田雄

デザイン：宗利淳一

発 行：早稲田大学會津八一記念博物館

発 行 日：2018年6月28日



ポスター

制 作：論創社  
発行部数：700部

主要広報活動記録：(1) 印刷媒体／東京メトロ沿線だより 6月、7月、8月号  
河北新報 3月20日付、8月3日付、秋艸会報 第45号 4月1日発行  
日本経済新聞 7月11日付、朝日新聞 6月26日付夕  
東京新聞 7月21日付朝刊、毎日新聞 7月23日付  
新美術新聞 6月21日付、早稲田学報 6月号 (No.1229)、8月号 (No.1230)  
CANPUS NOW 2018 新緑号 通号227号  
(2) ウェブサイト／WASEDA ONLINE 7月16日閲覧

出品リスト

記憶の扉を開けて：1階 企画展示室

番号	作品名	制作年	技法	所蔵	寸法(cm)
01	死んだ町	1974-75	カンヴァス・油彩	作家蔵	73×117
02	フェデリーコのいた街角	1980	カンヴァス・油彩	作家蔵	91×116
03	朝の丘	1985	カンヴァス・油彩	早稲田大学	97×162
04	ああ静かに夏が	1992	カンヴァス・油彩	作家蔵	130×194
05	時を刻み、又時が	1991	カンヴァス・油彩	府中市美術館	182×227
06	1936 詩人の部屋	1984-90	カンヴァス・油彩	早稲田大学	146×146
07	建築家の部屋	1977	カンヴァス・油彩	早稲田大学	162×162
08	ルサ広場にて	1996	カンヴァス・油彩	府中市美術館	130×162
09	僕が詩人だった頃	1985	カンヴァス・油彩	早稲田大学	162×162
10	焼け跡の風景 名古屋栄町周辺	1983	紙・水彩	作家蔵	38×56.5
11	R像	1977-78	カンヴァス・油彩	作家蔵	27×22
12	みつめる	1978	カンヴァス・油彩	作家蔵	73×53
13	アルカサル宮殿焼失前の「ラス・メニーナス」再現の試み	1967-	カンヴァス・油彩	作家蔵	73×68
14	東京全図	1989-	紙・水彩	作家蔵	99.5×62.5
参考出品	過ぎ去った日の丘	1978	カンヴァス・油彩	個人蔵	89×89

早稲田風景今昔：2階 常設展示室

番号	作品名	制作年	技法	所蔵	寸法(cm)
w-01	1922年の早稲田大学			早稲田大学會津八一記念博物館	56.5×76
w-02	早稲田大学正門	2013		早稲田大学會津八一記念博物館	36.5×51.5
w-03	東京専門学校・大講堂	2014		早稲田大学會津八一記念博物館	37×52
w-04	東伏見のグリーンハウス	1984		早稲田大学會津八一記念博物館	37×54.5
w-05	商科校舎	2011		早稲田大学會津八一記念博物館	39×56.5
w-06	恩賜記念館	2011		早稲田大学會津八一記念博物館	38.5×56
w-07	慶應義塾大学旧図書館			早稲田大学會津八一記念博物館	27.5×37.5
w-08	大隈講堂	2013		個人蔵	32.5×43
w-09	2号館會津八一記念博物館と大隈講堂			早稲田大学會津八一記念博物館	38.5×57.5
w-10	演劇博物館	2016		早稲田大学會津八一記念博物館	39×51
w-11	3号館政治経済学部	1983-2011		早稲田大学會津八一記念博物館	38×57.5
w-12	6号館森村豊明会記念応用化学実験室	2001		早稲田大学會津八一記念博物館	56.5×32
w-13	11号館商学部	2006		早稲田大学會津八一記念博物館	37.5×57
w-14	西門下(ユニバーシティレーンと空中廊下)			早稲田大学會津八一記念博物館	27×18.5
w-15	16号館教育学部			早稲田大学會津八一記念博物館	28×37.5
w-16	戸山キャンパス	2007		早稲田大学會津八一記念博物館	56.5×38
w-17	西早稲田キャンパス51号館理工学部			早稲田大学會津八一記念博物館	39×49.5
w-18	第1学生会館・會津博士記念東洋美術陳列室			早稲田大学會津八一記念博物館	36×46.5
w-19	第2学生会館	1983		早稲田大学會津八一記念博物館	37×28
w-20	旧安部球場	2016		早稲田大学會津八一記念博物館	22.5×31
w-21	ラグビー早期戦	2005		早稲田大学會津八一記念博物館	38.5×57.5
w-22	大隈重信生家	2010		早稲田大学會津八一記念博物館	38.5×58

関連展示：2階 常設展示室

番号	作品名	制作年	技法	所在	寸法(cm)
	第一早稲田高等学院			早稲田大学會津八一記念博物館	38×57
	所沢キャンパス	1988		早稲田大学會津八一記念博物館	32×48.5
	所沢キャンパス(マップ)			早稲田大学會津八一記念博物館	19×26
	東京大学・安田講堂	1998		早稲田大学會津八一記念博物館	39×56.5
	学習院大学・北別館	1993		早稲田大学會津八一記念博物館	38.5×56

2018年度活動報告

	立教大学チャペル	2008		早稲田大学會津八一記念博物館	39 × 58
	北里研究所			早稲田大学會津八一記念博物館	38.5 × 57
	北里大学	2012		作家蔵	35 × 47

小野記念講堂

番号	作品名	制作年	技法	所在	寸法(cm)
o-01	内部空間(Ⅰ)	1968-70	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	112×145
o-02	内部空間(Ⅲ)	1970	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	91×117
o-03	宮殿にて	1971-74	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	130×195
o-04	内部空間譜	1969-73	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	112×162
o-05	内部空間譜(宮殿にて)	1969-73	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	162×112
o-06	竹めば全てが現れ	2003	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	194×259
o-07	君が行った日、それは夏だった	2011	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	194×259
o-08	あなたはここでこう語り始める	2012	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	194×259
o-09	建築家と語る日	2013	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	117×91
o-10	どんなに時が刻まれても	2013	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	194×259
o-11	記憶の手帖から	1995	カンヴァス・油彩	小野記念講堂ロビー	182×227
o-12	彩春南風	1987	カンヴァス・油彩	小野梓記念館地下1階	162×162

その他 キャンパス内

番号	作品名	制作年	技法	所在・所蔵	寸法(cm)
c-01	ジオルジオ 君の歌がきこえる	1989	カンヴァス・油彩	早稲田大学図書館	162×324
c-02	語りつがれた町	1988	カンヴァス・油彩	早稲田大学図書館	130×194
c-03	眼ざし注がれる時	1997	カンヴァス・油彩	早稲田キャンパス8号館2階	162×259
c-04	集り散じて	2000	カンヴァス・油彩	早稲田キャンパス14号館入口付近	259×194
c-05	語りつく丘		カンヴァス・油彩	早稲田キャンパス8号館2階	161×129
c-06	ある日・丘	1986	カンヴァス・油彩	早稲田キャンパス3号館地下・学生読書室	162×194
c-07	時を刻むことをやめた町で	2007	カンヴァス・油彩	西早稲田キャンパス63号館ロビー2階	162×260
c-08	遠い日を歩く	2014	カンヴァス・油彩	西早稲田キャンパス51号館1階	80×130

②「穴澤コレクション 古代中国鏡の世界」

会 期：2018年10月11日(木)～11月17日(土) [全34日間]

概 要：穴澤咏光氏からご寄贈いただいた学術的価値の高い東洋考古学のコレクションを一挙に公開いたします。

主 催：早稲田大学會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学會津八一記念博物館助手  
ナワビアハマッド矢麻

会 場：早稲田大学 早稲田キャンパス 大隈記念  
タワー (26号館) 10階 125記念室

入場者数：1,849名 (1日平均 約54.4名)

出品点数：150点



印刷物：(1) ポスター (A2)

(2) チラシ (A4)

図 録：<仕様> A4判、62頁

<コンテンツ>

ごあいさつ

企画展開催によせて (穴澤咏光)

I 穴澤コレクションの青銅器

II 古代青銅鏡の基礎知識

III 古代中国 青銅鏡の世界

目録 (写真・三次元データ)

III-1. 中国鏡の歴史

III-2. 資料解説

IV 穴澤コレクション青銅鏡資料一覧



ポスター

出品目録

参考文献・謝辞

執筆者一覧：車崎正彦、ナワビアハマッド矢麻、渡辺玲、石井友菜、堀川洸太郎、隈元道厚、高橋巨編  
集：ナワビアハマッド矢麻（早稲田大学會津八一記念博物館）

デザイン：早稲田大学會津八一記念博物館

発行：早稲田大学會津八一記念博物館

印刷：株式会社 正文社

発行日：2018年10月11日

発行部数：600部

主要広報活動記録：印刷媒体／東京メトロ沿線だより 10月号、秋艸会報 第46号 9月1日発行

博物館研究 11月号、東京都博物館協議会会報 No.119

新宿フィールドミュージアム 2018年9月1～11月30日

NAMMON Vol.14（早稲田大南門通り商店会）

早稲田学報 10月号（No.1231）、2018年度稲門際パンフレット

出品リスト

資料番号	展示番号	作品名	時代	寸法(cm)	重量(g)
AW0639	1	素紋鏡	西周	5.9	38
AW0641	2	羽状紋地鏡	戦国	8.4	82
AW0691	3	羽状紋地鏡	戦国	10.0	116
AW0458	4	羽状紋地四山字紋鏡	戦国	17.1	365
AW0540	5	羽状紋地四山字紋鏡	戦国	9.6	84
AW0684	6	羽状紋地連弧紋鏡	戦国-秦	17.5	250
AW0593	7	羽状紋地花菱紋鏡	戦国-秦	15.8	321
AW0536	8	羽状紋地花蕾紋鏡	戦国-秦	9.2	138
AW0661	9	細紋地禽獸紋鏡	戦国-秦	21.2	717
AW0687	10	蟠螭紋鏡	秦-前漢	16.8	371
AW0667	11	蟠螭紋鏡	秦-前漢	14.5	175
AW0632	12	蟠螭紋鏡	秦-前漢	14.3	115
AW0697	13	蟠螭紋鏡	前漢	9.2	61
AW0482	14	蟠螭紋鏡	前漢	16.4	300
AW0601	15	渦状虺紋鏡	前漢	12.3	115
AW0737	16	渦状虺紋鏡範	前漢	14.1	227
AW0707	17	渦状虺紋鏡	前漢	9.9	71
AW0698	18	渦状虺紋鏡	前漢	9.0	46
AW0438	19	螭龍紋鏡	前漢	12.2	139
AW0522	20	草葉紋鏡	前漢	13.9	240
AW0526	21	草葉紋鏡	前漢	13.9	244
AW0489	22	星雲紋鏡	前漢	10.7	162
AW0523	23	虺龍紋鏡	前漢	12.2	387
AW0508	24	虺龍紋鏡	前漢	14.7	472
AW0460	25	八禽鏡	前漢	8.8	163
AW0613	26	銘帶重圈紋鏡	前漢	13.6	383
AW0631	27	銘帶重圈紋鏡	前漢	13.6	348
AW0450	28	銘帶重圈紋鏡	前漢	10.5	177
AW0484	29	銘帶連弧紋鏡	前漢	16.7	612
AW0454	30	銘帶連弧紋鏡	前漢	15.5	484
AW0578	31	銘帶連弧紋鏡	前漢	6.9	56
AW0646	32	博局紋四神鏡	前漢-後漢	10.7	253
AW0946	33	博局紋四神鏡	前漢-後漢	12.8	182
AW0503	34	博局紋四神鏡	前漢-後漢	14.1	493
AW0586	35	博局紋四神鏡	前漢-後漢	13.0	390
AW0499	36	博局紋四神鏡	前漢-後漢	16.4	574
AW0592	37	博局紋四神鏡	前漢-後漢	16.8	681
AW0444	38	博局紋四神鏡	前漢-後漢	15.9	621
AW0501	39	博局紋四神鏡	前漢-後漢	18.4	622
AW0429	40	博局紋四神鏡	前漢-後漢	18.8	594
AW0569	41	雲雷紋帶連弧紋鏡	後漢	19.5	765
AW0624	42	雲雷紋帶連弧紋鏡	後漢	16.5	623
AW0655	43	雲氣紋鏡	前漢-後漢	16.8	785

## 2018 年度活動報告

AW0507	44	凹帶連弧紋鏡	後漢	20.4	680
AW0498	45	凹帶連弧紋鏡	後漢	12.8	307
AW0459	46	獸首鏡	後漢	16.9	397
AW0677	47	獸首鏡	後漢	11.2	133
AW0584	48	獸首鏡	後漢	12.2	217
AW0585	49	獸首鏡	後漢	12.6	207
AW0520	50	雙頭龍鳳紋鏡	後漢	19.2	708
AW0511	51	雙頭龍鳳紋鏡	三国 - 西晋	9.0	78
AW0505	52	線彫式獸帶鏡	前漢 - 後漢	19.0	942
AW0671	53	線彫式獸帶鏡	後漢	12.8	389
AW0443	54	線彫式獸帶鏡	前漢 - 後漢	17.6	762
AW0504	55	浮彫式獸帶鏡	後漢	20.6	1,018
AW0599	56	浮彫式獸帶鏡	後漢	21.8	980
AW0430	57	浮彫式獸帶鏡	後漢	11.9	258
AW0546	58	盤龍鏡	後漢	12.6	840
AW0476	59	盤龍鏡	後漢	9.6	189
AW0545	60	盤龍鏡	後漢	10.1	229
AW0437	61	盤龍鏡	後漢	12.0	298
AW0699	62	盤龍鏡	後漢	9.5	105
AW0628	63	盤龍鏡	後漢	8.5	70
AW0580	64	飛禽鏡	後漢	8.1	67
AW0552	65	飛禽鏡	後漢	8.2	79
AW0513	66	鳥紋鏡	後漢	12.2	152
AW0519	67	禽獸画像鏡	後漢	19.1	840
AW0657	68	車騎神獸画像鏡	後漢	21.3	1,429
AW0577	69	画紋帶環狀乳神獸鏡	後漢	15.3	463
AW0466	70	銘帶環狀乳神獸鏡	後漢	11.1	169
AW0462	71	画紋帶環狀乳神獸鏡	後漢	10.9	169
AW0478	72	對置式神獸鏡	後漢	16.4	419
AW0711	73	画紋帶對置式神獸鏡	後漢	14.0	350
AW0625	74	銘帶同向式神獸鏡	後漢 - 三国	12.1	225
AW0468	75	銘帶重列式神獸鏡	後漢	12.2	238
AW0506	76	方格四神獸紋鏡	隋 - 唐	20.2	1,303
AW0583	77	海獸葡萄鏡	唐	11.1	427
AW0469	78	海獸葡萄鏡	唐	11.8	479
AW0572	79	海獸葡萄鏡	唐	12.4	655
AW0670	80	海獸葡萄鏡	唐	12.6	678
AW0517	81	海獸葡萄鏡	唐	20.7	1,397
AW0708	82	海獸葡萄鏡	唐	9.5	202
AW0635	83	蓮華座伏獸鈕鏡	唐	14.7	838
AW0487	84	宝相華紋八稜鏡	唐	15.0	870
AW0516	85	飛禽花枝紋八稜鏡	唐	13.5	664
AW0705	86	四仙八稜鏡	唐	12.3	361
AW0685	87	雲龍八花鏡	唐	13.1	292
AW0502	88	湖州鏡	南宋	13.8	241
AW0465	89	仿漢鏡	南宋	7.4	103
AW0568	90	雲雷紋帶連弧紋鏡	後漢	22.6	1233
AW0453	91	旋回式獸像倭鏡	古墳	13.7	224
AW008	92	鑊	西周	10.6	-
AW019	93	鑿鈴	西周	15.6	-
AW010·AW011	94	辻金具	西周 - 春秋	6.0, 5.0	-
AW022·AW023	95	蓋弓帽	戰国 - 前漢	18.7	-
AW383	96	馬面	春秋 - 戰国	22.5	-
AW384	97	馬面	春秋 - 戰国	22.5	-
AW048	98	鑊·銜	漢	10.2	-
AW002·AW003	99	銜	春秋 - 戰国	24.0, 20.0	-
AW051	100	馬面	漢	12.3	-
AW052·AW053	101	輪鐙	唐	7.6	-
AW113	102	銅戈	殷 - 西周	22.4	-
AW114	103	銅戈	殷 - 西周	20.2	-
AW115	104	銅戈	西周	20.6	-
AW116	105	銅戈	西周	22.6	-
AW132	106	銅矛	春秋 - 戰国	15.7	-
AW133	107	銅矛	春秋 - 戰国	11.1	-
AW137	108	鏃	殷 - 西周	9.6	-
AW180	109	銅劍	戰国	37.3	-
AW216	110	獸形帶鉤	戰国	7.7	-
AW189	111	琵琶形帶鉤	戰国	10.6	-
AW213	112	獸形帶鉤	戰国 - 前漢	15.5	-

AW192	113	琵琶形帯鉤	戦国	18.7	-
AW211	114	獣形帯鉤	戦国-前漢	9.4	-
AW232	115	銅釜	春秋	16.1	-
AW238	116	銅洗	後漢	16.2	-
AW380	117	短劍	春秋	25.9	-
AW293	118	動物形飾	春秋-戦国	2.7	-
AW291	119	動物文裝飾板	春秋-戦国	3.0	-
AW304~AW307	120	小型帯金具	春秋-戦国	2.9	-
AW391	121	銅矛	春秋-戦国	19.9	-
AW392	122	銅矛	春秋-戦国	20.0	-
AW393	123	銅劍	春秋-戦国	29.1	-
AW405	124	銅戈	春秋-戦国	25.7	-
AW407	125	青銅劍	ドンソン文化	24.0	-
AW408	126	青銅劍	ドンソン文化	24.7	-
AW409	127	青銅劍	ドンソン文化	17.9	-
AW417	128	左右非対称青銅斧	ドンソン文化	8.2	-
AW419	129	靴形青銅斧	ドンソン文化	11.5	-
HT145	130	幾何学紋鏡	殷-西周	8.4	39
HT008	131	透彫四螭龍紋鏡	春秋戦国	5.8	77
HT007	132	透彫対鳳紋鏡	戦国	9.3	100
HT009	133	細紋地禽獸紋鏡	戦国	12.0	145
HT015	134	羽状紋地花菱紋鏡	戦国	11.2	142
HT048	135	蟠螭紋鏡	秦-前漢	15.8	391
HT081	136	重圈彩画鏡	秦-前漢	18.5	370
HT110	137	博局紋鳥紋鏡	後漢	10.6	154
HT136	138	雲雷紋帯連弧紋鏡	後漢	23.0	1,125
HT024	139	三段式神獸鏡	後漢	14.3	264
HT087	140	画紋帯環状乳神獸鏡	三国	14.0	529
HT141	141	神人歌舞画像鏡	三国	20.0	783
HT138	142	車騎神獸画像鏡	三国	19.8	748
HT134	143	海獸葡萄鏡	唐	9.2	399
HT216	144	貼金鳥獸花枝六花鏡	唐	5.3	45
HT543	145	月宮八稜鏡	唐	12.0	453
HT067	146	伯牙弹琴八花鏡	唐	16.0	667
HT062	147	「千秋万歳」銘方鏡	唐	16.0	1,082
HT147	148	卍紋鏡	唐	12.3	231
HT085	149	神仙人物故事鏡	宋	13.1	305
HT213	150	海船鏡	宋	17.2	500

### ③ 「日比義也コレクション受贈記念 石を愛でる —盆石書画の世界—」

会 期：2018年11月27日(火)～2019年1月19日(土) [全34日間]

概 要：2017年、日比義也氏が多年にわたり蒐集された盆石に関連する書画をご寄贈くださった。本企画展では、その一部を公開した。展示作品はいずれも石を主題としており、その姿かたちを描いたものや、石を詠んだ詩を揮毫した書作品などが含まれる。石を愛した人々が残した書画を手掛かりに、石の持つ魅力を探究した。

主 催：早稲田大学 會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学 會津八一記念博物館助手  
徳泉さち

会 場：早稲田大学 早稲田キャンパス 大隈記念タ  
ワー (26号館) 10階 125記念室

出品点数：25点

印刷物：(1) ポスター (A2)

(2) チラシ (DM)

図 録：<仕様> A4判、80頁

#### <コンテンツ>

ごあいさつ

寄贈によせて 日比義也



## 日比義也コレクションについて

【コラム】日本の古画にみる石の表現と盆石の和様化 星山晋也

## 図版編

## 書かれた石

【コラム】市河米庵の愛石 徳泉さち

## 描かれた石

【コラム】細川林谷筆「奇石十二図」考——人と石の奇縁 久保佐知恵

【コラム】悠久なる愛石趣味——富岡鉄斎『石譜』 成澤勝嗣

【コラム】白居易と石をめぐる 肥田路美

【コラム】晩清期の画家、胡公寿・王寅の奇石趣味——日比コレクションの作品を中心に 鈴木忍

【コラム】石の中の人——ヨーロッパにおける石の愛好 益田朋幸

## 資料編

【資料一】石を主題とする主要中国絵画作品リスト

【資料二】参考文献リスト

## 日比義也コレクションリスト

執筆 者：柿澤香穂、柏崎諒、久保佐知恵、鈴木忍、成澤勝嗣、肥田路美、星山晋也、益田朋幸、徳泉さち

編 集：早稲田大学會津八一記念博物館 徳泉さち

発 行：早稲田大学會津八一記念博物館

写真撮影：ピースロープ

デザイン：伊藤滋章

印刷・製本：能登印刷株式会社

発行部数：700部

主要広報活動記録：(1) 印刷媒体／東京メトロ沿線だより 2018年12月号、博物館研究 2018年12月号 (No.606)  
秋艸会報 第46号 2018年9月発行、東京都博物館協議会会報 No.119  
NAMMON Vol.14 (早稲田大南門通り商店会)  
芸術新聞社「墨」2019年1月・12月号 (256号) (展覧会情報)  
愛石 2019年1月号 (通巻424号)、早稲田学報 2018年12月号 (No.1232)  
キャンパスナウ 2018 錦秋号 (229号)

## 出品リスト

No	作品名	作者	制作年	形状・材質	寸法(cm)
1	萬里江山之記	烏丸光広	寛永5年(1628)	卷子 紙本墨書	33.6×76.9
2	富士石記	野々口立圃		卷子 紙本墨書	24.4×97.9
3	葛城石記	泊如運敵	延宝7年(1679)	卷子 紙本墨書	32.4×136.3
4	筑波石記	北村季吟		軸 紙本墨書	29.8×61.8
5	人麻呂石に題す書幅	伊藤仁斎		軸 紙本墨書	27.1×43.4
6	① 無仏齋記 ② 鴨河奇石記	藤原貞幹 撰／ 蒔田必器 書 那波魯堂 撰書	安永5年(1776) 安永9年(1780)	卷子 紙本墨書	① 28.1×121.7 ② 281.1×104.7
7	二行書(洞天一品)	市河米庵		軸 紙本墨書	104.5×27.8
8	五言律詩(樂齋何所樂)	市河米庵		軸 紙本墨書	128.0×29.8
9	盆石画賛	東嶺圓慈		軸 紙本墨画	39.5×51.8
10	雲根図	谷文晁	文化3年(1806)	軸 紙本墨画淡彩	21.8×14.8
11	盆景石画図	小泉斐	文政13年(1830)賛	軸 紙本墨画	119.9×38.0
12	米芾拜石図	錦木雲潭		軸 絹本着色	26.4×32.2
13	盆石図巻	細川林谷		卷子 紙本墨画着色	19.6×405.1
14	奇石十二図	細川林谷		屏風 二曲一隻 紙本墨画淡彩	各扇 178.0×95.5 各紙 30.0×33.0
15	石譜逸品巻	椿椿山	嘉永6年(1853)	卷子 紙本墨画淡彩	28.6×524.9
16	文彩天成画石帖	高橋草坪		帖 紙本墨画淡彩	各26.1×27.1
17	さざれ石図	田能村直入	明治39年(1906)	軸 紙本着色	85.9×107.0
18	霊石図(洞天一品図)	郷純造		軸 紙本墨画	132.8×51.2
19	石譜	富岡鉄斎	明治37年(1904)	帖 紙本着色	各14.6×9.8
20	雲根游戲仿野呂介石之法図	西園寺公望	大正8年(1919)	卷子 紙本墨書墨画	31.1×309.4

21	奇石画賛	高森碎巖		軸 紙本墨画	162.0×82.7
22	北海十二石図冊	高森碎巖	明治38年(1905)	帖 紙本墨画	各15.3×9.7
23	臨孫雪居奇石譜	倪耘		帖 紙本墨画(着色)	各12.9×15.2
24	湖中一拳図	胡公寿		軸 紙本墨画淡彩	161.0×31.2
25	梧桐竹石図	王寅	清・光緒9年(1883)	軸 紙本墨画	139.3×33.6
参考作品	『素園石譜』	明・林有麟	大正13年(1924)刊 大村西崖校輯・ 覆刻「図本叢刊」本	線装本 4冊	日比文庫
参考作品	『冶梅石譜』	清・王寅	明治14年(1881)刊	線装本 2冊	日比文庫
参考作品	『檀森斎石譜』	小泉斐	文化12年(1815)刊	折帖 1冊	早稲田大学図書館蔵
参考作品	『婦去来印譜』	細川林谷	文政10年(1827)序	線装本 2冊	日比文庫
参考作品	『詩鈔印譜』	細川林谷	嘉永元年(1846)序	線装本 1冊	早稲田大学図書館蔵

## 1-2 富岡重憲コレクション展示

### ① 「花と鳥」

会 期：2018年3月1日(木)～2018年4月23日(水) [全52日間]

概 要：日本・中国・朝鮮半島の絵画と陶磁器、漆芸品などの工芸品から、  
花と鳥の画題・意匠のものを選び、新たな春学期を迎えるのにふさわしい、華やかな彩りの作品を展示する。

主 催：早稲田大学會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学會津八一記念博物館主任研究員 下野玲子

会 場：富岡重憲コレクション展示室

入場者数：3,571名(1日平均 約75.9名)

出品点数：19点

印刷物：(1) ポスター (A2)



ポスター

主要広報活動記録：(1) 印刷媒体／東京メトロ沿線だより 3月号

博物館研究 Vol.53 No.3 (通巻597号)、No.4 (通巻598号)

東京都博物館協議会会報No.117、

秋艸会報 9月1日(第44号)、4月1日(第45号)

東京新聞 3月2日朝刊、

早稲田学報 2月号 (No.1227)、

CAMPUS NOW 2018 早春号(通号265号)

(2) ウェブサイト／日本博物館協会HP「展覧会情報」掲載、artscape「展覧会情報」掲載

早稲田大学HP「イベント」掲載

會津八一記念博物館HP「ニュース」「展覧会・イベント」掲載

メールニュース「AIZUMIミュージアムニュース」第27号(1月26日配信)、

第28号(2月23日配信)

### 出品リスト

No.	作品名	作者または産地等／ 材質形状	時代	寸法(cm)	藏品番号
1	花鳥図	伝蔣廷錫筆 絹本着色、軸装	中国、清時代	161.3×82.8	絵 E1
2	四季花鳥之図 4幅	富岡鉄斎(1836-1924)筆 紙本淡彩、軸装	明治～大正時代	【春】137.0×34.0 【夏】135.7×34.0 【秋】136.8×34.0 【冬】137.3×34.0	絵 F8
3	色絵花鳥文面取壺	伊万里、柿右衛門様式	江戸時代(17世紀後半)	全高24.7、胴径15.0	陶磁 A22
4	赤絵向付 5客	永楽保全(1795-1854)作	江戸時代(19世紀)	各高5.6、口径13.0	陶磁 A58
5	色絵鶉図皿	伊万里、柿右衛門様式	江戸時代	高6.1、口径31.6	陶磁 A38
6	色絵花鳥図蓋付大壺	伊万里、染錦手	江戸時代(18世紀)	全高84.4、胴径41.0	陶磁 A20
7	青花花鳥文八角蓋物	景德鎮窯	中国、明時代・嘉靖年間 (1522～66)	総高17.1、蓋径29.6	陶磁 B125
8	緑地素三彩花鳥文瓶		中国、清時代・康熙年間 (1662～1722)	高46.6、胴径18.3	陶磁 B58

2018年度活動報告

9	粉彩花鳥図瓶		中国、清時代末期 (20世紀初)	高28.7、胴径12.1	陶磁 B57
10	青花山水雲鶴文扁壺		朝鮮半島、朝鮮時代 (18世紀)	高23.8、胴径22.0×8.1	陶磁 C8
11	漆絵丸盆 (5客のうち)3客	城端塗(富山県) 木製漆塗	江戸時代末期～明治時代 (19世紀)	高3.4～3.8 径33.8～34.8 高台径26.1～27.1 高台高0.9～1.3	漆工 A16
12	蓬萊文蒔絵瓶子	木製漆塗	江戸時代	高34.8、胴径22.3	漆工 A7
13	花鳥文堆朱四方盆	木製漆塗	中国、元～明時代 (14～15世紀)	高3.5、方23.5	漆工 B2
14	花鳥図(勝家伝来書画帖より)	岡本秋暉(1807-1862) 筆紙本着色	江戸時代後期(19世紀)	【表紙】38.8×47.5 【作品】37.2×20.5	書 A20 (B-46)
15	花鳥文螺鈿輪花盆	木製漆塗	中国、明時代(14世紀)	高5.6、径(最大)37.2	漆工 B3
16	唐草文螺鈿箱	木製漆塗	朝鮮半島、朝鮮時代	全高10.4 【蓋】高10.4、縦36.2、横37.8 【身】高9.7、縦34.3、横35.7	漆工 B5
17	粉彩花鳥文墩 3脚		中国、清時代末期 (19世紀)	1:高45.1、胴径37.2 2:高44.0、上面径30.0 3:高46.2、胴径36.0	陶磁 B133

◆参考出品

18	菊花叭々鳥図	方西園(1734-89)筆 紙本墨画	江戸時代	99.1×32.4	荻泉堂コレ クション53
19	雪中白鷺図	森蘭齋(1731-1801)筆 絹本墨画	江戸時代	96.6×35.7	荻泉堂コレ クション57

②「近代の日本画」

会 期：2018年5月10日(木)～2018年6月16日(土) [全33日間]

概 要：富岡鉄斎の「南朝忠臣図」、橋本関雪の「列子御風図」など、明治・大正・昭和に活躍した日本画家、文人画家の作品を展示した。

主 催：早稲田大学會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学會津八一記念博物館主任研究員  
下野玲子

会 場：富岡重憲コレクション展示室

入場者数：3,315名（1日平均 約100.5名）

出品点数：10件 25点

印刷物：(1) ポスター (A2)



主要広報活動記録：(1) 印刷媒体／博物館研究 Vol.53 No.5（通巻599号）、  
No.6（通巻600号）、秋艸会報 4月1日（第45号）  
東京新聞 6月7日朝刊  
早稲田学報 6月号（No.1229）  
CAMPUS NOW 2018 新緑号（通号227号）  
「Museum Week 2018」リーフレット

(2) ウェブサイト／日本博物館協会HP「展覧会情報」掲載



出品リスト

ポスター

No.	作品名	作者	材質形状	時代	寸法(cm)	蔵品番号
1	夕すずみ図	富岡鉄斎 (1836-1924)	絹本着色、軸装	明治～大正	135.6×41.2	絵 F11
2	花卉図屏風	笹井竹の門 (1871-1925)	紙本淡彩、屏風装(六曲一隻)	大正12年(1923)	画面 各136.8×52.8	絵 F19

3	南朝忠臣図 12幅のうち6幅 【5/10～5/29展示予定】 ①北畠親房 ②藤原藤房 ③楠木正成 ④北畠顕家 ⑤新田義貞 ⑥児島高德 【5/30～6/16展示予定】 ⑦名和長年 ⑧結城宗広 ⑨千種忠顕 ⑩楠木正行 ⑪菊池武時 ⑫畑時能	富岡鉄斎 (1836-1924)	紙本淡彩、軸装	明治42年(1909)	各138.6×54.5	絵 F10
4	明月閑棹之図	小坂芝田 (1872-1917)	絹本淡彩、軸装	大正元年(1912)	135.3×50.9	絵 F3
5	柳蔭秋月図	富田溪仙 (1879-1936)	絹本着色、軸装	明治～昭和	132.5×25.7	絵 F2
6	列子御風図	橋本関雪 (1883-1945)	絹本着色、軸装	大正5年(1916)	175.5×71.8	絵 F13
7	双鶴図	前田青邨 (1885-1977)	紙本着色、額装	昭和	60.7×76.4	絵 F21
8	漆絵膳	柴田是真 (1807-1891)	木製漆塗	江戸末～明治	高3.7～3.8 方31.8	漆工 A17
◆参考出品						
9	子供と馬	寺畑助之丞 (1892-1970)	銅造	昭和37年(1962)	総高 49.3	彫 F7
10	仲よし	寺畑助之丞 (1892-1970)	銅造	昭和	総高 27.6	彫 F10

### ③ 「日本のやきもの」

会 期：2018年6月29日(金)～2018年8月5日(日) [全33日間]

概 要：縄文時代の土器、古墳時代の土師器、平安時代の須恵器などの古代のやきものと、中世の常滑、古瀬戸、丹波、越前、信楽、備前の重量感のある大型の壺を中心に、日本の陶磁作品を展示した。

主 催：早稲田大学會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学會津八一記念博物館主任研究員 下野玲子

会 場：富岡重憲コレクション展示室

入場者数：4,378名(1日平均 約128.8名)

出品点数：24点

印刷物：(1) ポスター (A2)



ポスター

主要広報活動記録：(1) 印刷媒体／博物館研究 Vol.53 No.6 (通巻600号)、秋艸会報 4月1日(第45号)  
毎日新聞 6月8日付朝刊、7月23日夕刊、東京新聞 7月13日付朝刊  
東京メトロ沿線だより 6、7、8月号、陶説 6月号 (No.783)  
早稲田学報 8月号 (No.1230)、「Museum Week 2018」リーフレット

(2) ウェブサイト／日本博物館協会HP「展覧会情報」掲載

### 出品リスト

No.	作品名	産地または作者	時代	寸法(cm)	藏品番号
1	縄文土器	阿玉台式 伝茨城県出土	縄文時代中期	高51.4、胴径32.5(最大)	陶磁 A-1
2	縄文土器	加曾利E式 伝茨城県出土	縄文時代中期	高45.3、胴径40.0(最大)	陶磁 A-3
3	土師器壺		古墳時代	高28.5、胴径26.8	陶磁 A-5
4	須恵器壺		平安時代(9～10世紀)	高15.5、胴径15.2	陶磁 A-6
5	灰釉壺	猿投	平安時代(12世紀)	高31.0、胴径29.3	陶磁 A-7
6	灰釉瓶子	古瀬戸	鎌倉時代中期(13世紀)	高27.4、胴径18.6	陶磁 A-9

2018年度活動報告

7	常滑大壺	常滑	鎌倉時代(13~14世紀)	高39.5、胴径34.2	陶磁 A-10
8	越前大壺	越前	室町時代(15~16世紀)	高51.7、胴径39.8	陶磁 A-16
9	信楽大壺	信楽	室町時代(15世紀)	高46.0、胴径39.0	陶磁 A-12
10	信楽蹲壺	信楽	室町時代(15世紀)	高21.0、胴径18.3	陶磁 A-13
11	丹波大壺	丹波	室町時代後期(16世紀)	高42.2、胴径34.5	陶磁 A-17
12	備前茶壺	備前	室町時代(15~16世紀)	高33.5、胴径27.0	陶磁 A-18
13	備前とじめ水指	備前、伊部手	江戸時代(17世紀)	高15.3、口径21.6~15.5	陶磁 A-65
14	染付山水草花文壺	伊万里	江戸時代(17世紀)	高35.5、胴径27.5	陶磁 A-21
15	絵志野茶碗	美濃	桃山時代	高7.6、口径13.2	陶磁 A-100
16	絵唐津杢形茶碗 銘乙こせ	唐津	江戸時代	高7.0、長径14.4、短径10.0	陶磁 A-80
17	黒楽茶碗	左入(1685-1739)作	江戸時代	高10.5、口径14.4	陶磁 A-92
18	萩茶碗 銘白露	萩	江戸時代中期	高8.5、口径13.1	陶磁 A-104
19	色絵婦人像	伊万里、 柿右衛門様式	江戸時代(17世紀)	像高40.9	陶磁 A-127
20	色絵男子像	伊万里	江戸時代(18世紀前半)	像高31.5	陶磁 A-128
21	黄瀬戸四方鉢	美濃	桃山時代 (16世紀末~17世紀初)	高6.9、口径14.4×14.2	陶磁 A-30
22	古唐津向付 5口	唐津	江戸時代	各高3.6~4.2、口径12.3~14.5	陶磁 A-54
23	色絵菊花文水注	伊万里、柿右衛門様式	江戸時代(17世紀後半)	高18.0、胴径19.2(注口部含む)	陶磁 A-64
24	金襴手花鳥文煎茶碗 5口	青木木米(1767-1833)作	江戸時代	各高5.1、口径7.0	陶磁 A-106

1-3 常設展示

① 2019年度春学期特集展示 「創立20周年記念・藪野健が選ぶ AIZU MUSEUM 名品展」

会 期：2018年5月9日(水)~6月16日(土) [全34日間]

概 要：当館の創立20周年を記念して、当館前館長の藪野健氏（日本藝術院会員、二紀会副理事長、早稲田大学名誉フェロー・芸術功労者）が選定した近現代の絵画作品を中心とした名品展を開催した。

主 催：早稲田大学會津八一記念博物館

担当学芸員：早稲田大学會津八一記念博物館助手 柏崎諒

会 場：企画展示室、常設展示室 特集展示スペース

入場者数：企画展示室 3,715名（1日平均 約109.3名）、常設展示室 3,895名（1日平均 約114.6名）、  
合計入場者数：7,610名（1日平均 約223.8名）

出品点数：35点

印刷物：(1) ポスター (A2)

(2) DM はがき

(3) 絵はがき

主要広報記録：(1) 印刷媒体／秋艸会報 4月1日（第45号）、博物館研究 Vol.53 (No.599)、Vol.54 (No.600)  
新美術新聞 6月1日付、「Museum Week 2018」リーフレット

(2) ウェブサイト／日本博物館協会HP「展覧会情報」掲載、MyWaseda お知らせ 配信  
早稲田大学HP内「イベント」ページ  
會津八一記念博物館HP内「ニュース」「展覧会・イベント」に掲載  
「藪野名品展」、「藪野健と観る名品展」、「明日より開催：藪野名品展」  
「Museum Week 2018」（早稲田文化HPにリンク）、英語版を掲載  
メールニュース：「AIZUミュージアム・ニュース」（第29号）5月15日配信

当館所蔵の會津八一「明器」（中国の副葬品）コレクション、前田青邨「羅馬使節」、考古資料、アイヌ民俗資料など、約200点を展示。

このほか1階・2階ホールには、横山大観・下村観山「明暗」などの絵画、彫刻作品約10点を展示した。また、常設展示室および企画展示室を使用し、特集展示を行った。

なお、今年度は展示室改修のため、2018年8月6日より、2019年3月31日まで長期休館した。

## 2. 管理運営

### 2-1 開館時間

月～土・・・10時～17時（企画展開催の金曜は、企画展示室のみ10時～18時）

### 2-2 休館日

日曜・祝日、2018年8月6日～2019年3月31日は改修工事のため休館。

### 2-3 月別入館者数

2017年度

月別	常設展	企画展	富岡重憲コレクション常設展示	計	備 考
4月	2,307	—	2,001	4,308	
5月	1,863	1,764	1,002	4,629	
6月	1,998	1,691	1,425	5,114	
7月	2,604	3,367	1,323	7,294	
8月	1,701	3,278	1,543	6,522	8/6,7 オープンキャンパス 2,906名
9月	1,205	—	601	1,806	
10月	2,509	1,982	1,979	6,470	10/15 ホームカミングデー 1,223名
11月	2,298	2,604	1,952	6,854	
12月	1,340	1,608	963	3,911	
1月	1,722	1,279	1,470	4,471	
2月	—	—	—	—	
3月	2,012	527	1,839	4,378	
合計	21,559	18,100	16,098	55,757	年間開館日 246日

2018年度（1月まで）

月別	常設展	企画展	富岡重憲コレクション常設展示	計	備 考
4月	2,120	—	1,732	3,852	
5月	2,591	2,343	2,071	7,005	
6月	2,528	1,816	1,459	5,803	
7月	3,064	3,391	2,339	8,794	
8月	1,655	2,128	1,824	5,607	
9月	—	—	—	—	
10月	—	1,184	—	1,184	
11月	—	759	—	759	
12月	—	471	—	471	
1月	—	239	—	239	
合計	11,958	12,331	9,425	33,714	年間開館日 172日

### 2-4 主な出版物

開館記念名品図録（1998年）

案内リーフレットの発行

「早稲田大学會津八一記念博物館 研究紀要」発行（1999～2018年）

「富田万里子コレクション 長崎版画・古地図・陶磁器」目録（2014年）

「早稲田大学文化資源データベース」（2017年～）

各企画展示 図録・目録

「手鑑文彩—旧富岡美術館蔵—」（2019年）

「早稲田大学會津八一記念博物館開館20周年記念名品図録」（2019年）

「早稲田大学會津八一記念博物館開館20年のあゆみ」（2019年）

## 2-5 寄贈資料等（2018年2月～2019年2月現在受入）敬称略

No.	寄贈年月日	寄贈者	資料名
1	2018. 4. 18	福地桂之助	漢十二字吉祥語磚拓本軸
2	2018. 6. 3	松枝 到	周作人 沈從文揮毫書 6点、周作人書簡 一式
3	2018. 7. 30	廣瀬 文俊	尾崎文彦 《さい》 絵画 1点
4	2018. 8. 10	大社 淑子	大社コレクション 全 60点
5	2019. 1. 9	服部 美穂	芳野満彦 絵画 78点
6	2019. 1. 15	藪野 健	藪野健 デッサン 1点、油彩 1点
7	2019. 2. 13	福地桂之助	奈良地獄谷観音像 拓本 軸 1点
8	2019. 2. 13	勝村 秀世	沈府君石碣拓本 軸 1点
9	2018. 10. 21	藪野 健	藪野健 《早稲田風景Ⅵ》 デッサン 12点

## 2-6 協議員一覧（2019年2月1日現在）

所 属	氏 名	所 属	氏 名
政治経済学術院	ロベス・アルフレド	館長推薦(文学学術院)	肥田 路美
法学学術院	澤田 敬司	館長推薦(文学学術院)	山田 磯夫
文学学術院	成澤 勝嗣	館長推薦(理工学術院)	内田 悦生
教育・総合科学学術院	松本 直樹	館長推薦(理工学術院)	古谷 誠章
商学学術院	宇野 和夫	館長推薦(會津八一記念博物館)	下野 玲子
理工学術院	寺田泰比古	図書館長	深澤 良彰
社会科学総合学術院	卯月 盛夫	演劇博物館長	岡室美奈子
人間科学学術院	原 知章	大学史資料センター所長	大日方純夫
スポーツ科学学術院	太田 章	理事	渡邊 義浩
国際学術院	池島 大策	教務部長	本間 敬之
館長推薦(法学学術院)	守中 高明	文化推進部長	渡邊義浩(兼)
館長推薦(文学学術院)	近藤 二郎	館長	塚原 史
館長推薦(文学学術院)	川尻 秋生	副館長	坂上 桂子
館長推薦(文学学術院)	高橋龍三郎	事務長	今村 昭一
館長推薦(文学学術院)	丹尾 安典		

## 2-7 主任研究員

主任研究員 下野 玲子 2016年4月1日～

## 2-8 助手

助手 柏崎 諒 2016年4月1日～

助手 徳泉さち 2016年4月1日～

助手 ナワビ アハマッド 矢麻 2017年4月1日～

## 2-9 職員（事務所）

事務長 今村 昭一 2016年6月1日～

専任職員 平野 光子 2013年6月1日～

専任職員 村田 聡史 2018年12月1日～